

すぐに！ 親身に！ 誠実に！

芦屋市議会議員

たはら としひこ
田原 俊彦

1983年3月 創価大学法学部卒業
 2002年12月 三井住友銀行退職(約20年在職)
 2003年4月 芦屋市会選挙で初当選、現在5期目
 防災士 ひょうご防災リーダー 全国手話検定5級 お客様対応専門員(CAP)
 ユニバーサルマナー検定3級 メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅲ種

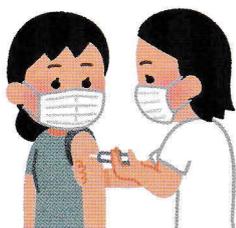
田原俊彦 げんきレポート
 芦屋
 ほっと通信

第 65 号 2022/5 月発行

令和4年3月 第1回定例会のご報告

令和4年度から始まる事業や施策などを紹介します。

子宮頸がん予防ワクチンの キャッチアップ接種事業



私は、昨年9月に議会
でキャッチアップ(※)の
必要性を訴えました。ワ
クチンの副反応が大き
く報道され、2013年

から、国が積極的に勧めることを控えてきた結果、
接種率が数%までに落ち込みました。しかし昨年か
ら国は、積極的に接種を勧める方針に転換したので、
市に対し「これまで接種を控えてきた方に対して、
市として無料で受けられるようにすべき」と要望し、
このたび実現しました。

○対象 1997年4月2日～2006年4月1日までに生まれた女性

○接種期間 2022年4月～2025年3月

○費用 無料（自費だと3回で5万円くらい）

○対象 約3,000人。

子宮頸がんは、ワクチンと検診で唯一予防できるが
んです。※キャッチアップ接種…ワクチンの積極的な勧奨の差
し控えにより接種機会を逃した方への対応

個別外部監査制度の条例が施行

昨年9月、私が同僚議員と提出した条例が、4月か
ら施行になりました。同制度は、市の組織に属さない
弁護士や公認会計士などの専門的で独立した立場か
ら、市の事務などをチェックするために、市と個別外
部監査契約を結び、監査をする制度です。

現在の監査機能をより一層充実でき、強化を図る
ことが期待できると考えています。

JR 芦屋駅南再開発事業について

同事業は、再開発事業費の急増が課題とな
り、約2年間、事業予算は否決。実質凍結とな
っていました。新年度予算の審査にあたり、会
派として、再開発事業費を減額する修正案を提
出しましたが、予算特別委員会で否決。議会の
判断として受け止め、本会議では、予算案に賛
成しました。理由は、予算には、再開発事業以外
に、市民生活にかかわる大事な事業が多く盛り
込まれていることを重視したからです。

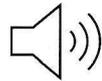
再開発事業については、市の今後の財政見通
しを考えると、市負担が約100億円にもなる事
業であり、あまりにも財政負担が大きいと考え
ています。引き続き、事業費の圧縮を要望し、事
業内容を厳しく見ていきたいと思えます。

大学等受験料支援金が創設

低所得者世帯を対象に、大学などの受験料を
一人あたり10万円給付する制度が新設されま
す。支援金は、1校あたり、受験料35,000円
を上限（3校まで）です。進学を希望する子ど
もたちにとって、受験の機会を広げることにつ
ながると考えます。

4月から新たに、大学等受験料支援金を創設

大学等入学支援金	
大学等受験料支援金※	大学等入学支援金
本市独自の施策 (追加された施策)	(現行どおり)
受験料実費負担額 (上限10万円)	入学等の実費負担額 (上限20万円)
ただし、3校までとし 1校当たり35000円を 上限とする。	ただし、実際に入学した 大学等の入学金等のみ (1回のみ)を対象とす る。



Topics トピックス

ロシアによるウクライナ侵攻について 議会が「抗議文」を送付

芦屋市議会は令和4年3月7日、全議員連名により、ロシアによるウクライナ侵攻に対して駐日ロシア連邦大使館へ抗議文を送付しました。抗議文の内容は、QRコードで。



ヤングケアラー支援について

最近、よく耳にするヤングケアラー。ヤングケアラーとは、本来なら大人が担うべき家事や家族の介護、身の回りの世話などを行っている18歳未満の子どもたちを指します。

芦屋市も、広報等で普及啓発するとともに、総合相談窓口、子ども家庭総合支援室などで相談を受付けることで早期対応を図り、必要な支援を行なっていく方針です。

委員会審査から

あしや温泉 混浴年齢の見直しを求める。

私は、新年度の委員会審査の中であしや温泉の混浴年齢の見直しを求めました。あしや温泉は、芦屋市立の公衆浴場です。

厚労省は、令和2年12月、「公衆浴場における衛生等管理要領等の改正について」で、公衆浴場の混浴年齢について、これまでの「おおむね10歳以上の男女を混浴させないこと」から「おおむね7歳以上……」と通知しています。

しかしあしや温泉の規定は、「10歳以上の男女を混浴させないでください」となっており、見直しが進んでいません。子どもの発育発達などを踏まえると、早急に年齢の見直しが必要だと考えます。盗撮などの犯罪も懸念されます。引き続き改正を求めます。

～地域サポート～

公園の砂が減っています。

「浜芦屋町の児童遊園にある砂場の量が減ってきている」との相談をいただきました。

ここは、おもに子どもさんが遊ぶ小さな公園です。

実際に、現地を確認すると明らかに砂の量が減っていることがわかりました。

砂が減る原因は、お子さんが、遊んで砂をかき出したり、強風の影響であったり、さまざまな要因が重なっていると考えられます。担当部署と協議し、ほかの公園も調査した上で、砂を補充する方向で検討していただいています。



☆北極星☆

先日、新聞のコラムに「言葉の温度」という話が載っており、興味深く読みました。「言葉には温度がある。自分のことを思っている言葉を聞けば、心は温くなる。他者を顧みない自己中心的な言葉を聞けば、心は冷たくなる」と。言葉の持つ力を改めて感じました。記事は、「温度は言葉を発する人の相手を思う気持ちの強さで決まる」と続いています。同じ言葉でも、相手のことを思っているのか、自分のことを思っているのか、それは必ず相手に伝わるのだと感じました。誰のために話をするのかと問いながら、対話していきます。

発行 芦屋市議会議員 田原 俊彦

市議会 TEL 0797(38)2001 www.komei.or.jp/km/ashiya-tahara/



公式 HP

SNSで活動を配信中!

過去の活動も
ご覧頂けます。



友達追加はこちらで